
●年報 Annual Report

数字で見る園芸学研究科・園芸学部—平成16年度と28年度の比較—

小林達明

千葉大学大学院園芸学研究科長, 教授

Statistical data of Faculty of Horticulture –Comparison between the fiscal year 2004 and 2016

KOBAYASHI, Tatsuaki

Prof. Dr. Dean of Graduate School of Horticulture, Chiba university

私たちは、大学法人化初年の平成16年度に教育研究報告書を作成した。その前書きには次のように書かれている。

“本報告書の作成は、千葉大学の国立大学法人化にあたって、園芸学部がより主体的に改革をなしとげていくために企画された。年々の活動状況をできるだけ具体的に記録し、その課題を的確に把握することが、翌年以降の的確な計画策定につながるの考えからである。”

しかしながら、法人化後も、大学は旧来の体制を大きく変えることなく、部局の経営が問われることもなかった。その結果、報告書の発行はその後続かなかった。そして近年、大学会計の行き詰まりが急速に叫ばれるようになった。

本年度はまた、中期目標計画期間二期12年が過ぎ、第三期初年度にあたる。この節目に本研究科の統計を概観し、法人化初年と比較することは、現在の経営状況を客観化し、今後の教育研究を展望するために、必要なことと思われる。

以下、項目別に、平成16年度と28年度（一部は27年度）の間の変化のポイントを中心に簡潔に説明する。なお、平成16年度時点の大学院は、他学部と共同した自然科学研究科であり、園芸独自のデータはないため、大学院の比較は行わない。

園芸学部・研究科の専任教員数は、65名から68名に増加している。ただし、のちに園芸学研究科に移籍した自然科学研究科所属の教員数を入れると平成16年当時の専任教員は82名と見積もられ、それを基準にすると14名減少している。しかも、68名中2名は、期限付きの特任教員である。とくに教授は38名から29名へと大きく減少している。手が施されなければ、この傾向はさらに強まる恐れがある。

学生数は、学部学生が37名、園芸別科生が51名減少しており、園芸別科生の減少が著しい。

大学院や留学生のデータは平成28年度のものしか

ないが、博士前期課程に222名、博士後期課程に81名の学生が所属し、前者では22%、後者では52%が留学生である。留学生は学部と大学院あわせてちょうど100名が所属している。このほかにも多くの短期留学生が来訪している。

学部の志願倍率は平成16年度3.2倍だったのに対し、平成27年度は5.2倍と大きく上昇している。前期日程では、2.7倍から4.2倍に、後期日程では、5.1倍から7.4倍に上昇した。

平成16年度は、学部卒業生に対する就職者数の割合が40%、進学者の割合が42%で、進学者の割合が多かったのに対し、平成27年度は、それぞれ53%と40%であり、就職者数が大きく増えた。平成27年度の博士前期の就職者数の割合は79%、進学者の割合は13%であり、博士後期の就職者数の割合は70%だった。

財務概況には大きな変化が見られる。収入の運営費交付金は、平成16年度の263百万円から平成27年度の172百万円へと9千万円減少している。国が設定する効率化係数による削減の蓄積がこれだけの額に上っている。一方、外部資金は、264百万円から365百万円に1億円増加した。結果として、総合計額はあまり変わっていないが、内訳は、もともと同様だった外部資金が運営費交付金の2倍以上に拡大しており、教職員の努力の賜物と言える。

一方、支出では、運営費交付金は263百万円から178百万円に減少している。平成16年度は内訳にない間接経費が平成27年度は29百万円あるので、その額を運営費交付金に加えると、現在、研究科・学部の運営に真に用いられている経費が出てくる。その額は207百万円であり、平成16年度から56百万円減少している。

これらのデータから、現在、財政難のため、教員研究費は一人当たり10万円と著しく減少しているが、研究科会計の水準を平成16年のレベルに戻すには、外部資金間接経費等の収入が6千万円増える必

要があることがわかる。

以上が、数で見た園芸学研究科・学部の現況である。評価すべき点や問題点の指摘は本稿の目的ではないので、データ提示にとどめ、今後の改善に利用

していただきたい。

本記事の作成にあたっては、伊藤比呂一総務係長をはじめとして、園芸学研究科事務部の多大な協力をいただいた。最後に、記して、感謝申し上げる。

平成28年度と平成16年度の諸統計

Figures of 2016 compared with 2004 (5)

〈教員数（平成28年11月1日現在）〉 faculties number in 2016

	教授 Professor	准教授 Associate Pro	講師 Lecturer	助教 Assistant Prof.	計 Total
生物資源科学コース	17 (フィ1)	9 (フィ3, 教1, 国1)	2	11	39 (フィ4, 教1, 国1)
緑地環境学コース	8 (フィ1, 教1, 海1)	10 (教1, 国1, 海1)		2 (フィ1)	20 (フィ1, 海2, 教2, 国1)
食料資源経済学コース	4 (国1)	2	1	2 (特任1含む)	9 (国1)
園芸別科				1 (特任1含む)	
計	29 (フィ2, 教1, 国1, 海1)	21 (フィ1, 海1, 教1, 国1)	3	16	68 (フィ5, 海2, 教3, 国2)

※ () 内の「フィ」は環境健康フィールド科学センター, 「海」は海洋バイオ研究センター, 「教」は教育学部, 「国」は国際教養学部の兼務及び兼任教員を外数で示す。

〈教員数（平成17年3月末現在）〉 faculties number in 2005

	教授	助教授・講師	助手	計
生物生産科学科	19 (自3・フ1)	9 (自2・フ3)	9 (自3・フ2)	37 (自8・フ6) 学部長(理事)含む
緑地・環境学科	10 (自1)	7 (自3)	2 (自1)	19 (自5)
園芸経済学科	4 (自1)	4 (自1)	2	10 (自2)
留学生担当		1		1
園芸別科		0 (フ1)	0 (フ2)	0 (フ3)
計	33 (自5・フ1)	21 (自6・フ4)	13 (自4・フ4)	67 (自15・フ9)

※ () 内の自は自然科学研究科, フは環境健康フィールド科学センターの兼務教員を外数で示す。

〈事務職員数（平成28年11月1日現在）〉 secretariat office staffs in 2016

	常勤職員	非常勤職員	計
事務長	1		1
副事務長	1		
総務係	4	2	6
会計係	4	3	7
学務係	7	3 (ISD松戸1含む)	10
(附属図書館松戸分館)	2	2	4)

〈事務職員数（平成17年3月末現在）〉 secretariat office staffs in 2005

	常勤職員	非常勤職員	計
事務長	1		1
専門官	2		2
専門職員	3		3（専門職員付一般職員1含む）
総務係	4	6	10
学務係	4	1	5
（契約第五係	3		3）
（松戸図書係	3		3）

〈学生数（平成28年11月1日現在）〉 students number in 2016

【園芸学部】

	4年	3年	2年	1年	計	園芸別科	2年	1年	計
園芸学科	76（1）	71	70（1）	65	282（2）		17	9	26
応用生命学科	36	32	34	34（1）	136（1）				
緑地環境学科	82（1）	74	75（1）	66	297（2）				
食料資源経済学科	37（1）	32（1）	34（1）	29（1）	132（4）				
計	231（3）	209（1）	213（3）	194（2）	847（9）				

（ ）内は外国人留学生を内数で示す。

【大学院園芸学研究科】

	博士前期課程				博士後期課程			計
	2年	1年	計		3年	2年	1年	
生物資源科学コース	52（3）	61（6）	113（9）	生物資源科学コース	19（10）	7（4）	6（3）	32（17）
緑地環境学コース	50（14）	49（25）	99（39）	緑地環境学コース	16（5）	10（7）	17（10）	43（22）
食料資源経済学科	4（1）	6	10（1）	食料資源経済学科	4（2）	0	2（1）	6（3）
計	106（18）	116（31）	222（49）	計	39（17）	17（11）	25（14）	81（42）

（ ）内は外国人留学生を内数で示す。

〈学生数（平成16年11月1日現在）〉 students number in 2004

	4年	3年	2年	1年	計	園芸別科	2年	1年	計
生物生産科学科	102	98	103	98	401				
緑地・環境学科	86	78	86	82	332				
園芸経済学科	36	38	37	40	151				
計	224	214	226	220	884	園芸別科	36	41	77

〈外国人留学生数（平成28年度）〉 International students number

【博士前期課程】

ア ジ ア	中国	42
	タイ	2
	インドネシア	3
	ミャンマー	1
	台湾	1
合計	49	

【博士後期課程】

ア ジ ア	中国	16
	タイ	8
	インドネシア	5
	韓国	5
	フィリピン	1
	ベトナム	1
欧 州	ロシア	1
中 近 東	トルコ	1
南 米	パラグアイ	1
ア フ リ カ	ナイジェリア	2
	ケニア	1
合計	42	

〈日本人学生の留学・派遣状況（平成28年度）〉 students sent abroad

ア ジ ア	中国	7
	タイ	26
	インドネシア	8
	インド	3
	韓国	8
	台湾	3
ヨーロッパ	フィリピン	2
	イギリス	2
	フィンランド	1
	イタリア	1
	スウェーデン	2
北 米	ドイツ	3
	アメリカ	4
	パナマ	4
中 南 米	メキシコ	2
	計	76

〈受験者数（平成27年度実施）〉

【園芸学部】（合格者／受験者（志願者））(successful candidates／applicants) in 2015

	推薦	社会人	私費外国人留学生	前期日程	後期日程	計
園芸学科	1/16 (16)	0/5 (5)	0/1 (1)	49/175 (183)	22/75 (142)	72/272 (347)
応用生命学科	0/6 (6)	—	1/2 (3)	24/146 (154)	13/58 (112)	38/212 (275)
緑地環境学科	6/17 (17)	0/1 (1)	1/5 (5)	45/136 (142)	23/89 (163)	75/248 (328)
食料資源経済学科	2/7 (7)	—	2/7 (7)	20/93 (93)	10/41 (85)	34/148 (192)
計	9/46 (46)	0/6 (6)	4/15 (16)	138/550 (572)	68/263 (502)	219/880 (1,142)
園芸別科	8/13 (14)					

【大学院園芸学研究所】

	第1回			第2回			計		
	合格者	受験者	志願者	合格者	受験者	志願者	合格者	受験者	志願者
博士前期課程									
生物資源科学コース	55 (4)	61 (4)	68 (4)	12 (2)	14 (2)	16 (3)	67 (6)	75 (6)	84 (7)
緑地環境学コース	41 (9)	45 (12)	51 (14)	8 (8)	10 (10)	12 (11)	49 (17)	55 (22)	63 (25)
食料資源経済学コース	6 (1)	6 (1)	7 (2)	1	1	1	7 (1)	7 (1)	8 (2)
計	102 (14)	112 (17)	126 (20)	21 (10)	25 (12)	29 (14)	123 (24)	137 (29)	155 (34)
	第1回			第2回			計		
	合格者	受験者	志願者	合格者	受験者	志願者	合格者	受験者	志願者
博士後期課程									
生物資源科学コース	6 (2)	7 (2)	9 (2)	0	0	1	6 (2)	7 (2)	10 (2)
緑地環境学コース	10 (9)	11 (9)	12 (9)	2 (1)	2 (1)	2 (1)	12 (10)	13 (10)	14 (10)
食料資源経済学コース	1	1	1	0	0	0	1	1	1
計	17 (11)	19 (11)	22 (11)	2 (1)	2 (1)	3 (1)	19 (12)	21 (12)	25 (12)

() 内は外国人留学生を内数で示す。

〈受験者数（合格者／受験者（志願者），平成16年度実施）〉(successful candidates／applicants) in 2004

		推薦	前期日程	後期日程	外国人特別	計
生物生産科学科	16／42 (42)	60／123 (133)	24／ 97 (154)	4／15 (15)	104／277 (344)	
緑地・環境学科	11／24 (24)	49／154 (162)	22／ 40 (79)	—	82／218 (265)	
園芸経済学科	5／ 6 (6)	29／ 75 (80)	9／ 30 (46)	1／ 3 (3)	44／114 (135)	
計	32／72 (72)	138／352 (375)	55／167 (279)	5／18 (18)	230／609 (744)	

	推薦	一般	計
園芸別科	22／ 22 (22)	19／ 19 (21)	41／41 (43)

〈大学院学位授与者数（平成27年度）〉 Ph. D. grantors in 2015

	修士		課程博士	論文博士
博士前期課程		博士後期課程		
生物資源科学コース	56	生物資源科学コース	10	1
緑地環境学コース	33	緑地環境学コース	6	
食料資源経済学コース	5	食料資源経済学コース	2	
計	94	計	18	1

《外国人教員受入数（平成27年度）》
Foreign faculties in 2015

地域	受入数
アジア	29
北米	2
欧州	2
計	33

《教職員の海外派遣数（平成27年度）》
faculties sent abroad in 2015

地域	派遣数
アジア	62
北米	7
中南米	1
欧州	24
オセアニア	9
アフリカ	2
計	105

《国際交流協定数（平成27年度）》
International Exchange Agreements in 2015

大学間交流協定		【学生交流】	
地域	協定数	地域	協定数
アジア	19	アジア	18
北米	1	北米	
中南米	2	中南米	2
欧州	4	欧州	4
オセアニア	1	オセアニア	1
中近東	1	中近東	1
計	28	計	26

部局間交流協定		【学生交流】	
地域	協定数	地域	協定数
アジア	29	アジア	19
北米	5	北米	1
欧州	8	欧州	8
計	42	計	28

〈就職者数（平成27年度）〉 Employment of graduate students in 2015

区 分	学部学生						別科生		大学院						
	27年度					26年度	25年度	27年度	26年度	博前期課程		後期課程			
	園芸学科	応用生命化学科	緑地環境学科	食料資源経済学科	合計					27年度	26年度	27年度	26年度		
卒業・修了者数	69	37	74	34	214	198	206	7	11	94	93	20	25		
卒業後の状況	就職者数	30	10	47	27	114	109	110	3	3	75	78	14	19	
	進学	33	25	22	5	85	77	83	0	1	11 ◎1	4 ◎1	0	0	
	自家営業	0	1	0	0	1	1	2	2	3	0	1	0	0	
	上記以外	6	1	5	2	14	11	11	2	4	8	10	5	0	
産業別就職者数	農林業	2	0	0	1	3	5	4	1	2	4	1	1	0	
	建設・造園・環境関連	0	0	10	0	10	6	5	1	0	15	15	3	4	
	製造業	食品・飲料・煙草	4	2	1	5	12	17	11	0	0	10	8	0	0
		化学工業	0	0	0	0	0	1	3	0	0	8	9	0	0
		機械類	1	0	0	1	2	2	3	0	0	2	1	0	0
		その他の製造業	1	1	1	0	3	3	4	0	0	1	0	0	0
	卸売・小売	1	0	6	1	8	11	11	1	1	5	3	0	0	
	金融・保険・不動産	3	1	5	7	16	10	8	0	0	3	2	0	0	
	運輸関連	2	0	0	1	3	3	4	0	0	1	3	0	0	
	情報通信関連	2	0	5	1	8	10	10	0	0	3	3	0	0	
	教育・学術開発研究	2	1	2	3	8	5	6	0	0	3	11	7	13	
	複合サービス事業	0	0	1	0	1	4	4	0	0	0	1	0	0	
	その他のサービス事業	1	1	1	1	4	5	7	0	0	4	3	1	0	
	公務員	地方	9	4	12	3	28	24	20	0	0	14	16	1	2
国家		2	0	2	3	7	3	9	0	0	2	2	1	0	
上記以外の業種	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
計	30	10	47	27	114	109	110	3	3	75	78	14	19		

◎1は大学院へ進学と同時に就職をした者（就職者数へ計上）

※大学院は園芸学研究科博士前期課程（環境園芸学専攻）を示す。

○平成27年度学部卒業生の進路比率

〈就職者数（平成16年度）〉 Employment of graduate students in 2004

区 分	学 部 学 生					別 科 生				
	16 年 度				15 年 度	14 年 度	16 年 度	15 年 度		
	生物生産科学科	緑地・環境学科	園芸経済学科	合 計						
卒業者数	91	68	35	194	215	221	30	34		
卒業後の状況	就職者数	29	24	25	78	73	87	8	9	
	進学	48	26	8	82	99	90			
	自家営業	2			2	5	3	8	19	
	その他	12	18	2	32	38	41	14	6	
産 業 別 就 職 者 数	農林業	1	4	1	6	3	2	1	4	
	建設業		3		3	6	7	3		
	製 造 業	食料品	7		1	8	11	8		
		化学工業	2			2	3	3		
		機械類	1		1	2	1			
		その他	2	1		3		4		
	商事・貿易									
	卸売・小売	4	3	5	12	18	8		2	
	金融・保険		3	1	4	2	5			
	運輸・通信					1	1			
	サ ー ビ ス 業	情報関連		1	5	6	3	7		
		教育		1		1	3	5		
		非営利団体	3		1	4	4	5		
		農業団体			1	1	2	4	2	
		その他	3	4	4	11	6	9	2	1
公 務 員	地方	4	2	4	10	5	11		1	
	国家	2	1	1	4	1	5			
	その他		1		1	4	3		1	
	計	29	24	25	78	73	87	8	9	

〈財務概況（平成27年度）〉 Financial statements in 2015

	項目	件数	金額（千円）	主な契約先	
収入	運営費交付金等		172,464		
	小計		172,464		
	【外部資金】				
	受託研究	28	122,146	農林水産省・環境省等	
	受託事業	5	9,125	地方公共団体	
	共同研究	29	81,566	企業・地方公共団体	
	補助金	5	15,883	文部科学省	
	寄附金	44	32,783		
	科学研究費補助金	46	75,100		
	間接経費		28,734		
	小計	157	365,340		
総合計		537,804			

	項目	金額（千円）		
支出	運営費交付金等	177,719	▲ 5,255	
	小計	177,719		
	【外部資金】			
	受託研究	122,146		
	受託事業	9,125		
	共同研究	81,566		
	補助金	15,883		
	寄附金	32,783		
	科学研究費補助金	75,100		
	間接経費	28,734		
	小計	365,340	0	
総合計	543,060	▲ 5,255		

	項目	単位	数量
資産	土地面積	m ²	148,398
	建物延べ床面積	m ²	27,966

〈財務概況（平成16年度）〉 Financial statements in 2004

収入	項目	件数	金額 (千円)	小計 (千円)	註
		[運営費交付金（園芸学部配分額）]		262,832	262,832
	[科研費]				
	基盤研究(A) 一般	2	26,390	106,590	
	基盤研究(B) 一般	10	46,100		
	基盤研究(B) 海外	3	13,000		
	基盤研究(C) 一般	7	7,900		
	萌芽研究	2	4,200		
	若手研究	1	2,700		
	特別研究員奨励費	6	6,300		
	[奨学寄附金]				
	収入	50	33,256	75,153	
	平成15年度残金		41,897		
	[受託研究]	10	54,468	54,468	
	[共同研究]	13	11,640	11,640	
	[科学技術振興調整費]	1	15,953	15,953	
	合計		526,636		

支出	項目	金額 (千円)	小計 (千円)	註
		[運営費交付金（園芸学部配分額）]		
	教育	38,548	262,832	
	研究	60,044		
	一般管理費	88,560		
	双方向高度情報化設計実習ワークショップシステム	75,680		教育特別設備費
	[科研費]			
	人件費（学術研究支援員）	2,464	106,590	
	研究	104,126		
	[奨学寄附金]			
	人件費（非常勤職員）	7,639	75,153	
	教育	7,206		
	研究	22,404		
	残金	37,904		
	[受託研究]			
	人件費（研究職員，賃金職員）	14,260	54,468	
	人件費（非常勤職員）	44		
	研究	40,164		
	[共同研究]			
	研究	11,640	11,640	
	[科学技術振興調整費]			
	人件費	5,704	15,953	
	研究	10,249		
	合計	526,636		